

1 浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設へのごみ搬入量比較

【令和2年度搬入量】

	4～12月分(t)	1～3月分(t)	計(t)	搬入割合(%) (年度)	10/1現在人口(人)	1人当たりごみ量(t) (4～12月)
日野市	23,784.36	7,242.63	31,026.99	48.45	186,992	0.127
国分寺市	14,225.40	4,516.11	18,741.51	29.27	126,432	0.113
小金井市	10,740.88	3,528.84	14,269.72	22.28	123,427	0.087
3市合計	48,750.64	15,287.58	64,038.22	100.00	436,851	0.112

【令和3年度搬入量】

	4～12月分(t)	1～3月分(t)	計(t)	搬入割合(%) (4～12月)	10/1現在人口(人)	1人当たりごみ量(t) (4～12月)
日野市	23,261.86			48.92	187,293	0.124
国分寺市	13,496.99			28.38	127,683	0.106
小金井市	10,793.30			22.70	124,646	0.087
3市合計	47,552.15			100.00	439,622	0.108

※令和2年度・3年度の比較検討（4～12月分で比較）

※各市の可燃ごみ処理施設へ搬入するごみの種別が異なるため、搬入量及び一人当たりのごみ量に差異は生じている。

※人口データは、多摩地域ごみ実態調査に合わせて10月1日現在の人口総数を利用。

※3市合計等の数値は、参考値として使用。

2 構成3市の可燃ごみ減量の取り組み

日野市	【令和2年度】 ・令和2年1月よりプラスチックごみの分別収集を開始。 ・令和2年4月よりプラスチック類資源化施設本格稼働。 【令和3年度】 ・令和3年7月に石田環境プラザ開設。石田環境プラザにて、市内公共施設初の取り組みとして、フードドライブを実施。（社会福祉協議会のフードパントリーと連携） ・剪定枝の資源化として、公共施設及び公園等から排出される剪定枝や落葉・小枝等について資源化を実施。
国分寺市	【令和2年度】 ・布団の資源化（固形燃料）を開始。 ・家庭ごみ及び事業系可燃ごみの組成分析結果を活用した減量啓発及び事業者への分別指導を実施。 【令和3年度】 ・せん定枝（前年度まで事前申込みで戸別収集），落ち葉，下草を戸別回収し，たい肥化等の資源化を開始。 ・食品ロス対策として，社協や市内事業者と連携し，臨時拠点収集場所でフードドライブを開始。
小金井市	【令和2年度】 ・「小金井市食品ロス削減推進協力店・事業所認定制度」開始（現在13店舗認定：令和4年2月現在）。 ・「ごみを出さないエコクッキング」，「ごみを出さないエコクッキングレシピ」等の動画を作成し，市公式YouTubeにて配信開始。 ・ごみ対策課にてTwitter開始。 【令和3年度】 ・10月の食品ロス削減月間に合わせ，市内のリサイクル推進協力店に啓発ポスターの掲示を依頼。
3市共同事業	【令和2年度】 ・3市共同事業として「コンタクトレンズ空ケース」「水銀回収キャンペーン」の回収を開始。 ・事業系可燃ごみの抜き打ち搬入検査を開始。 【令和3年度】 ・3市共同事業として，市内コンビニ等で「てまえどり」の啓発活動を開始。